

# 学会だより

## 元副会長 中田満夫氏を偲んで

正員 松村 隆 (九州電力)

本学会元副会長、九州電力株式会社元副社長、中田満夫氏は、平成12年3月31日午後、74歳で逝去されました。後輩の一人として、哀惜の情をもって謹んで追悼の言葉を申し上げます。

中田氏は、昭和24年東京大学工学部電気工学科を卒業し、九州配電株式会社に入社され、昭和26年電力再編により九州電力に勤務されました。この間、工務課長、系統技術担当部長、工務部長まで一貫して工務・系統運用の業務に携わられ、さらに、企画室長として電源開発計画や広域運営を担当されました。昭和58年常務取締役になられてからは情報通信や燃料部門も加え、幅広く担当され副社長を最後に、平成3年に退任されました。



中田氏は、戦後の復興期から高度経済成長期における電力需要の急増に対して、電力の安定供給と信頼度向上という大命題を達成すべく、常に大きな視野で長期的、総合的に判断され、50万ボルト基幹送電系統の形成や自動給電システムおよび知識工学を用いた大

規模集中制御方式の開発など、系統技術の確立に貢献されました。また、原子力開発やLNG火力の採用、海外炭火力の復活など電源の多様化にご尽力され、強靱な電力供給体制を樹立されました。

こうしたご功績により、昭和62年電気学会「電力賞」を受章されました。また、平成3年春には藍綬褒章、平成8年秋には勲三等瑞宝章を受章されています。

九州電力ご退任後は、大分共同火力株式会社社長、九州通信ネットワーク社長としてご活躍されました。また、これらと前後して、昭和57年には電気学会九州支部長、平成2年には電気学会副会長を歴任され、学会活動にも多大なる貢献をされました。

中田氏は、高い先見性と妥協のない厳しさで全力をもって仕事に臨まれる一方で、仕事を離れば暖かく私どもを導いていただいた先輩であり、柔らかな笑顔を忘れることができません。

心からご冥福をお祈り申し上げます。

### 平成11年度 優秀論文発表賞等受賞者一覧表

創立100周年記念事業による学術振興基金の運用(表彰)は、平成元年度に基本運用規程等がまとめられ、平成11年度に開催された全国大会、部門大会、支部大会、研究会において講演された若手会員の優秀論文発表者、優秀技術報告を対象に第10回目として実施されました。

ここに平成11年度受賞者名を掲載いたします。

(なお、一覧表は氏名50音順、敬称略、所属は発表時のものになっています。)

#### 電気学会全国大会

| 氏名<br>(所属)       | 発表論文名                         | 論文<br>番号 |
|------------------|-------------------------------|----------|
| 相原 孝志<br>(日立製作所) | 可変速フライホイール型発電電動システムによる過電圧抑制試験 | 1474     |

| 氏名<br>(所属)        | 発表論文名                             | 論文<br>番号 |
|-------------------|-----------------------------------|----------|
| 荒井 孝則<br>(明治大学)   | インパルスストリーとの進展に及ぼす熱融着界面の影響         | 298      |
| 井川 真<br>(東京大学)    | 極低温気体中放電に伴う初期電子数の減少               | 199      |
| 池原潤一郎<br>(三菱電線工業) | 超音波伝搬速度によるポリエチレンおよび架橋ポリエチレンの劣化診断  | 399      |
| 生駒 慎吾<br>(京都大学)   | 円錐台形スペーサの帯電特性—実験結果とシミュレーション結果の比較— | 229      |
| 石川 裕記<br>(岐阜大学)   | 部分共振電流形DCリンクPWMインバータの出力周波数特性      | 811      |
| 伊藤 慎悟<br>(名古屋大学)  | GIS開口部構造が漏洩電磁波の遮蔽効果に及ぼす影響         | 1543     |